

IBM BladeCenter PS700、PS701、PS702 Express

スマートな地球のための、よりスマートな Power ブレード

ハイライト

- IBM BladeCenter® Power ブレードでの統合とアプリケーションの仮想化により、リソースの使用効率を高め、BladeCenter の効率面のメリットをさらに増大
- 最適なシステムを簡単に実装できる柔軟な構成と、AIX®、IBM i、および Linux® オペレーティング・システムを同時に実行できる機能により、導入を単純化
- 単純かつ洗練されたスケーラビリティにより、成長に合わせて簡単に拡張できる柔軟性を提供し、最大限の投資保護、パフォーマンス向上、およびタイム・ツー・バリューを実現
- コスト削減、リスク軽減、エネルギー効率改善、および柔軟性の向上に役立つ、回復力に富むセキュアなインフラストラクチャー・ソリューション

BladeCenter PS700、PS701、PS702 Express は、IBM BladeCenter 製品ファミリーの実績ある基盤（高度な配置の柔軟性、エネルギー効率、拡張容易性、および管理容易性を備えた使いやすい統合プラットフォーム）をベースにした 64 ビット・アプリケーション向けの最先端ブレードです。複雑さを最小限に抑えて、効率を改善し、プロセスを自動化して、エネルギー消費量を削減し、容易に拡張できます。これらは、よりスマートな地球にとっての重要な指標となります。新しい POWER7™ プロセッサベースの PS ブレードは、システム・レベルまたは仮想マシン・レベルでパフォーマンスと容量を自動的に最適化します。パフォーマンスを最大限に高めると共にエネルギー効率を最適化する革新的なテクノロジーを採用した最新 POWER7 プロセッサのメリットが活かされています。現在、最も柔軟で費用対効果が高い UNIX®、IBM i、Linux 導入用ソリューションの 1 つとなっています。PS ブレードは、他の IBM BladeCenter ブレードと同じシャーシ内に取り付けられ、これによりさらに機能が拡張され、お客様のビジネスで求められる迅速な投資回収を実現します。

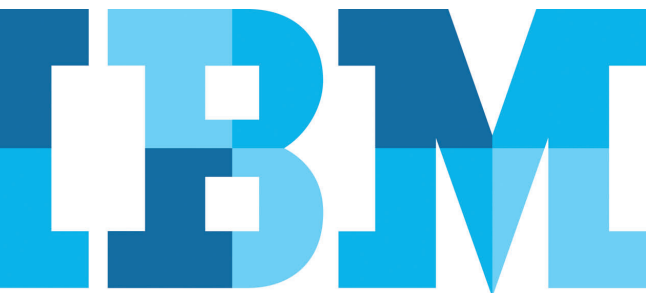
BladeCenter PS ブレードは、真のダイナミック・インフラストラクチャーを実現します。すなわち、ビジネスや IT サービスに管理が容易で効率の高い方法で俊敏性とスピードをもたらします。PS700、PS701、PS702 Express ブレードは、IBM によって事前構成およびテストされており、実績あるテクノロジーをベースにしています。3.0 GHz 64 ビット POWER7 プロセッサを搭載し、4 コア、8 コア、または 16 コアの構成で提供されており、システムと仮想マシンの両方で最大のパフォーマンスを達成できるように最適化されています。そのパフォーマンスを PowerVM と組み合わせると、大量のワークロードを統合でき、最大限のシステム使用効率、可能な限りのパフォーマンス、およびコスト効率を促進できます。

Power はバランスのよいワークロード・パフォーマンスを実現

POWER7 の **Intelligent Threads** テクノロジーにより、シングル・スレッド（コアあたり）モードあるいは同時マルチスレッド 2 または 4 モードから最も適切なスレッド・モードを選択してワークロードを最適化し、アプリケーション・パフォーマンスを改善します。さらに、POWER7 プロセッサは、**Intelligent Cache** テクノロジーを使用してコアへのキャッシュ・アクセスを最大化し、パフォーマンスを高めます。

Power は動的にエネルギーを最適化

EnergyScale™ テクノロジーは、動的に電力を大幅節約して、さらにエネルギー効率を改善できる **Intelligent Energy** 管理機能を提供します。**Intelligent Energy** 機能により、POWER7 プロセッサは、環境条件によつ



て、さらに高い周波数で作動して、パフォーマンスとワット当たりのパフォーマンスを高めることができます。あるいは、ユーザー設定によって、低い周波数で作動して、エネルギーを大幅に節約できます。

Power ブレードによるスマートな BladeCenter ソリューション

従来のラック型サーバーに十分代わり得るサーバーを求めているなら、もう他のサーバーを探す必要はありません。PS ブレード、および BladeCenter シャーシのサポートがあれば、あらゆる種類の厳しいワークロードに必要なパフォーマンスと拡張容易性を得られます。BladeCenter S シャーシとの組み合わせで、PS ブレードは、オフィスや分散企業環境にとって理想的なブレード・ソリューションとなります。複数の電源機構とファン、個別のシステム管理、多数のケーブルや広いスペースが必要なスタンドアロン・サーバーとは異なり、IBM BladeCenter は、コンパクトで、使いやすいのが特長です。BladeCenter は、サーバー、ストレージ、ネットワーク、管理の統合により、あらゆる業種の企業でシステムの複雑さの解消に役立っています。ブレード・サーバーには、プロセッサ、メモリー、I/O、ストレージなどアプリケーションの実行に必要なすべてが搭載されています。シャーシには、各ブレード共用の電源ユニット、ホットスワップ冷却装置（ファン）、メディア・トレイ、内蔵 イーサネット、ストレージ、スイッチング、そして強力な統合管理機能が搭載されています。

単純化。コスト削減。生産性向上。環境保護。これらはすべて、IT の優先事項であり、企業がサーバー・ストラテジーを見直し、IT の新しい使用方法を受け入れる原動力になります。ブレードは、次世代型ソリューションとして、トータルな改善を約束します。複雑化したケーブルを思い切って捨てることで、エネルギー使用量を減らし、選択肢を増やし、制御を強化するブレード・ソリューションに移行しましょう。失うものは、複雑さだけです。オープン、容易性、環境保護の特長を備えた IBM BladeCenter は最適な選択肢です。



PS ブレード・ファミリー

特長	メリット
世界初のスケーラブルな POWER7 ベース・ブレード・サーバー	<ul style="list-style-type: none"> パフォーマンスの最大化とコストの最小化: 最新の POWER7 プロセッサ・テクノロジーをサポートするエネルギー効率に優れたプラットフォームで、ワークロードの統合と仮想化を実現 成長に応じた拡張: 1 プロセッサ・チップ (8 コア) ブレードから始め、初期投資を無駄にすることなく、2 プロセッサ・チップ (16 コア) ブレードにアップグレード可能 時間とコストの節約: 1 プロセッサ・チップ・サーバー・アプリケーションと 2 プロセッサ・チップ・サーバー・アプリケーションの両方のニーズを満たす単一ブレード・プラットフォームでの標準化
IBM BladeCenter の効率の高い 柔軟な設計	<ul style="list-style-type: none"> 少スペースにより多くのサーバーを高密度に配置 BladeCenter シャーシを選択して、ビジネス要件の変動に対応するようにシステムを調整 従来の 1U または 2U ラック型サーバーと比較して、獲得コストとエネルギー消費量の削減に貢献 改善されたケーブル配線とデータセンター保守のためにネットワーク・スイッチ・インフラストラクチャーを統合 ほぼすべてのオフィス環境に、静か、かつ安全で、汚染防止された稼働を実現
革新的な EnergyScale テクノロジー と IBM Systems Director Active Energy Manager™ ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> アプリケーション使用率とサーバー・エネルギー消費量を管理して、熱の発生を削減 エネルギー使用量を削減して、システムの温度上昇を抑制
業界最先端の IBM PowerVM™ 仮想化テクノロジー	<ul style="list-style-type: none"> 少ないサーバーでより多くのワークロードを実行することで、インフラストラクチャー・コストを削減 ストレージ、ネットワーク、コンピューティング・リソースの仮想化により、IT 運用を単純化 迅速なプロビジョニングおよび回復力の向上によって、リスクを管理してダウン時間を最小化
革新的な信頼性機能とシステム管理	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェアの修理を迅速に処理して、サービス・タイムを短縮 重要なシステム・コンポーネントのプロアクティブなモニタリングによる定期的な保守により、計画外の障害を削減
AIX 、 IBM i または Linux オペレー ティング・システムから選択可能	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスをサポートするアプリケーションの大規模で多様なポートフォリオの単一プラットフォームでの実行を標準化 IBM の業界最先端の UNIX オペレーティング・システムである AIX の能力を利用 Linux for Power® オペレーティング・システムを利用して、幅広いオープン・ソース・アプリケーションにアクセス 統合された IBM i オペレーティング環境のシンプルさを活用



PS ブレードを装着した BladeCenter H

IBM BladeCenter PS700 Express の概要

形状	BladeCenter E、BladeCenter S、BladeCenter H、BladeCenter HT シャーシ用のシングル・ワイド・ブレード・サーバー
プロセッサ・コア	Altivec™ SIMD およびハードウェアによる 10 進浮動小数点演算アクセラレーションを備えた、4 つの 64 ビット 3.0 GHz POWER7 コア
2次キャッシュ	プロセッサ・コア当たり 256 KB
3次キャッシュ	プロセッサ・コア当たり 4 MB
メモリー (標準/最大)	最小構成:8GB(4GB×2) Express構成:16GB(4GB×4) 最大構成:64GB(8GB×8)
内蔵ディスク・ストレージ	300GBまたは600GB 2.5 型 SAS 10Krpm ノンホットスワップHDD×2 最小構成はディスク・ドライブは含まず
ネットワーク I/F	内蔵仮想イーサネット・アダプター (iVE) デュアル・ギガビットおよびオプションのデュアル・ギガビット・イーサネットのサポート
I/O 拡張I/F	PCI-E CIOv 拡張カード× 1、PCI-E CFFh 高速拡張カード× 1
接続オプション	1 および 10 Gbps イーサネット、4 および 8 Gbps ファイバー・チャネル、4X InfiniBand®、SAS 拡張
PowerVM	PowerVM Express Edition: Integrated Virtualization Manager および PowerVM Lx86 を備えた Virtual I/O Server (VIOS) の装備 PowerVM Standard Edition: 共有プロセッサ・プールおよびマイクロパーティショニングの追加 PowerVM Enterprise Edition: Active Memory Sharing および Live Partition Mobility の追加
システム管理	内蔵システム管理プロセッサ、IBM Systems Director Active Energy Manager、Light Path診断、Predictive Failure Analysis (PFA:障害予知機能)、Cluster Systems Management (CSM)、Serial Over LAN、IPMI 準拠
RAS 機能	IBM Chipkill ECC 検出および修正 Processor Instruction Retry 障害モニター搭載のサービス・プロセッサ ホットスワップ対応ディスク・ベイ (BladeCenter S シャーシ内) ホットプラグ電源機構と冷却ファン (シャーシ上) 動的プロセッサ割り振り解除 ロジカルパーティションと PCI バス・スロットの動的割り振り解除 PCI-E スロット用拡張エラー処理 予備電源機構と冷却ファン (シャーシ上)
オペレーティング・システム	AIX V5.3 以降、AIX V6.1 以降 IBM i 6.1 以降 ¹ 、IBM i 7.1 以降 ¹ SUSE Linux Enterprise Server 10 for POWER® (SLES10 SP3) 以降 Red Hat Enterprise Linux 5.5 for POWER (RHEL5.5) 以降
高可用性	IBM PowerHA™ ファミリー
サイズ/重量	高さ 245 mm x 幅 29 mm x 奥行 445 mm、重量: 4.35 kg ²
保証	保証期間:3 年 サービス提供日:週 7 日 サービス提供時間:24 時間
エネルギー消費効率*	掲載対象外

IBM BladeCenter PS701 Express の概要

形状	BladeCenter S、BladeCenter H、BladeCenter HT シャーシ用のシングル・ワイド・ブレード・サーバー
プロセッサ・コア	Altivec SIMD およびハードウェアによる 10 進浮動小数点演算アクセラレーションを備えた、8 つの 64 ビット 3.0 GHz POWER7 コア
2次キャッシュ	プロセッサ・コア当たり 256 KB
3次キャッシュ	プロセッサ・コア当たり 4 MB
メモリー (標準/最大)	最小構成:16GB(4GB×4) Express構成:32GB(8GB×4) 最大構成:128GB(16GB×8)
内蔵ディスク・ストレージ	300GBまたは600GB 2.5 型 SAS 10Krpm ノンホットスワップHDD×1 最小構成はディスク・ドライブは含まず
ネットワーク I/F	内蔵仮想イーサネット・アダプター (iVE) デュアル・ギガビットおよびオプションのデュアル・ギガビット・イーサネットのサポート
I/O拡張I/F	PCI-E CIOv 拡張カード× 1、PCI-E CFFh 高速拡張カード× 1
接続オプション	1 および 10 Gbps イーサネット、4 および 8 Gbps ファイバー・チャンネル、4X InfiniBand、SAS 拡張
PowerVM	PowerVM Express Edition: Integrated Virtualization Manager および PowerVM Lx86 を備えた Virtual I/O Server (VIOS) の装備 PowerVM Standard Edition: 共有プロセッサ・プールおよびマイクロパーティショニングの追加 PowerVM Enterprise Edition: Active Memory Sharing および Live Partition Mobility の追加
システム管理	内蔵システム管理プロセッサ、IBM Systems Director Active Energy Manager、Light Path診断、Predictive Failure Analysis (PFA:障害予知機能)、Cluster Systems Management (CSM)、Serial Over LAN、IPMI 準拠
RAS 機能	IBM Chipkill ECC 検出および修正 Processor Instruction Retry 障害モニター搭載のサービス・プロセッサ ホットスワップ対応ディスク・ベイ (BladeCenter S シャーシ内) ホットプラグ電源機構と冷却ファン (シャーシ上) 動的プロセッサ割り振り解除 ロジカルパーティションと PCI バス・スロットの動的割り振り解除 PCI-E スロット用拡張エラー処理 予備電源機構と冷却ファン (シャーシ上)
オペレーティング・システム	AIX V5.3 以降、AIX V6.1 以降 IBM i 6.1 以降 ¹ 、IBM i 7.1 以降 ¹ SUSE Linux Enterprise Server 10 for POWER (SLES10 SP3) 以降 Red Hat Enterprise Linux 5.5 for POWER (RHEL5.5) 以降
高可用性	IBM PowerHA ファミリー
サイズ/重量	高さ 245 mm x 幅 29 mm x 奥行 445 mm、重量: 4.35 kg ²
保証	保証期間:3 年 サービス提供日:週 7 日 サービス提供時間:24 時間
エネルギー消費効率*	掲載対象外

IBM BladeCenter PS702 Express の概要

形状	BladeCenter S、BladeCenter H、BladeCenter HT シャーシ用のダブル・ワイド・ブレード・サーバー
プロセッサ・コア	Altivec SIMD およびハードウェアによる 10 進浮動小数点演算アクセラレーションを備えた、16 の 64 ビット 3.0 GHz POWER7 コア
2次キャッシュ	プロセッサ・コア当たり 256 KB
3次キャッシュ	プロセッサ・コア当たり 4 MB
メモリー (標準/最大)	最小構成:32GB(8GB×4) Express構成:64GB(8GB×8) 最大構成:256GB(32GB×8)
内蔵ディスク・ストレージ	300GBまたは600GB 2.5 型 SAS 10Krpm ノンホットスワップHDD×2 最小構成はディスク・ドライブは含まず
ネットワーク I/F	内蔵仮想イーサネット・アダプター (IVE) デュアル・ギガビットおよびオプションのデュアル・ギガビット・イーサネットのサポート
I/O 拡張I/F	PCI-E CIOv 拡張カード× 2、PCI-E CFFh 高速拡張カード× 2
接続オプション	1 および 10 Gbps イーサネット、4 および 8 Gbps ファイバー・チャネル、4X InfiniBand、SAS 拡張
PowerVM	PowerVM Express Edition: Integrated Virtualization Manager および PowerVM Lx86 を備えた Virtual I/O Server (VIOS) の装備 PowerVM Standard Edition: 共有プロセッサ・プールおよびマイクロパーティショニングの追加 PowerVM Enterprise Edition: Active Memory Sharing および Live Partition Mobility の追加
システム管理	内蔵システム管理プロセッサ、IBM Systems Director Active Energy Manager、Light Path診断、Predictive Failure Analysis (PFA:障害予知機能)、Cluster Systems Management (CSM)、Serial Over LAN、IPMI 準拠
RAS 機能	IBM Chipkill ECC 検出および修正 Processor Instruction Retry 障害モニター搭載のサービス・プロセッサ ホットスワップ対応ディスク・ベイ (BladeCenter S シャーシ内) ホットプラグ電源機構と冷却ファン (シャーシ上) 動的プロセッサ割り振り解除 ロジカルパーティションと PCI バス・スロットの動的割り振り解除 PCI-E スロット用拡張エラー処理 予備電源機構と冷却ファン (シャーシ上)
オペレーティング・システム	AIX V5.3 以降、AIX V6.1 以降 IBM i 6.1 以降 ¹ 、IBM i 7.1 以降 ¹ SUSE Linux Enterprise Server 10 for POWER (SLES10 SP3) 以降 Red Hat Enterprise Linux 5.5 for POWER (RHEL5.5) 以降
高可用性	IBM PowerHA ファミリー
サイズ/重量	高さ 245 mm x 幅 59 mm x 奥行き 445 mm、重量: 8.7 kg ²
保証	保証期間:3 年 サービス提供日:週 7 日 サービス提供時間:24 時間
エネルギー消費効率*	掲載対象外

* エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律 (昭和 54 年法律第 49 号、以下「省エネルギー法」という) で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

詳細情報

IBM BladeCenter PS700、PS701、PS702 Express ブレードサーバーの詳細については、日本 IBM の営業担当員またはビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、以下の Web サイトをご覧ください。

- ibm.com/systems/jp/bladecenter/hardware/ps700series/
- ibm.com/systems/jp/power/software/aix/
- ibm.com/systems/jp/i/
- ibm.com/systems/jp/power/software/linux/
- ibm.com/systems/jp/bladecenter/
- ibm.com/common/si



© Copyright IBM Corporation 2010

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21
Produced in Japan
April 2010
All Rights Reserved

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、BladeCenter、Power、POWER7 および Smarter Planet は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。その他の IBM の商標については、ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

UNIX は The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

日本 IBM ハードウェア製品は、新部品のみ、または新部品と再製部品の組み合わせにより製造されています。ハードウェア製品は、一旦据え付けられたものである場合もあります。ただし、いずれの場合であれ、日本 IBM 所定の保証が適用されます。

掲載されている写真は、開発用および設計モデルを使用しています。生産用モデルには変更が加えられる可能性があります。日本 IBM の書面による同意なく、この文書に含まれているイメージを複製またはダウンロードすることは禁止されています。

本装置は FCC 規則の対象です。最終的に購入者に送達される前に、該当の FCC 規則に適合します。

日本 IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者もしくは公開されているその他のソースから入手したものです。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

すべてのパフォーマンス情報は、管理環境下で決定されたものです。実際の結果は、異なる可能性があります。パフォーマンス情報は、日本 IBM の明示的または黙示的な保証なしに、現存するままの状態を提供されます。購入の際には、購入を検討しているシステムのパフォーマンスを評価するシステム・ベンチマークなど、他の情報も参考にしてください。

ストレージ容量の場合、合計 GB 数を 1,000 で割った値を 1 TB とします。アクセス可能な容量はそれより小さくなる場合があります。

¹ 一部の IBM BladeCenter 機能は IBM i オペレーティング・システムでサポートされない場合があります。詳細は、次の Web サイトをご覧ください。

ibm.com/systems/power/hardware/blades/ibmi.html

² ディスク、アダプター、およびその他の周辺機器を取り付けた場合、重量は異なります。



Please Recycle

